



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月13日

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9386 URL <http://www.n-concept.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 仁科 善生 (TEL) 03-3507-8812
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 平成27年9月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	5,551	10.8	1,076	15.7	1,055	33.1	695	39.7
26年12月期第2四半期	5,010	11.9	931	11.0	793	△27.1	497	△24.8

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 676百万円(43.2%) 26年12月期第2四半期 471百万円(△34.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	159.33	—
26年12月期第2四半期	114.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	15,104	5,915	39.2
26年12月期	14,089	5,474	38.9

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 5,915百万円 26年12月期 5,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	54.00	54.00
27年12月期	—	27.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	9.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成27年12月期(予想)の1株当たりの期末配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお株式分割を考慮しない場合の平成27年12月期(予想)の1株当たりの期末配当金は27円、通期合計は54円であるため、平成27年2月12日に開示しました「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」から実質的な変更はございません。

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,200	8.7	1,990	6.1	1,877	3.1	1,245	7.3	95.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成27年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の通期の1株当たり当期純利益は285円17銭であるため、前回開示資料から実質的な変更はございません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	4,366,000株	26年12月期	4,366,000株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	179株	26年12月期	147株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	4,365,848株	26年12月期2Q	4,365,956株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
 なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成27年10月1日を効力発生日として、1株につき3株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成27年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割考慮後の期中平均株式数13,097,544株に基づき算出しております。

当社は、平成27年8月25日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円安の定着に伴う輸出採算の改善等による企業収益の向上や株価上昇、雇用情勢の改善を背景として、景気の回復基調が続きました。

一方、世界経済に目を向けますと、米国では、製造業復活の動きが顕在化する中、景気が堅調に推移し、引き続き世界経済を牽引しました。欧州では、ロシア情勢やギリシャ債務問題の再燃など、先行きに不透明感が増す中で、復調への足取りは重いものとなりました。新興国においては、中国経済が減速基調を強める一方、インドでは、政権交代を機とする景気上昇が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、円安による価格競争力向上などを背景として、輸出取引が順調に推移しました。これに対し、輸入取引は、輸入価格の上昇の影響が顕在化する中で、取扱高が伸び悩みました。また三国間取引は、欧州とアジア域内が低調だったものの、北米を起点とする取扱高が堅調に推移したことから、全体としては前年並みを確保しました。一方、国内取引は、中部支店新設、神戸支店増強によるサービス提供力の向上の効果が浸透し、着実に拡大しました。輸出、輸入、三国間、国内を合算したベースで見ると当社全体の取扱高は、順調に増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,551百万円（前年同期比10.8%増）となりました。また、利益面では、営業利益は1,076百万円（前年同期比15.7%増）、経常利益は1,055百万円（前年同期比33.1%増）となり、法人税等差引後の四半期純利益は695百万円（前年同期比39.7%増）を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,014百万円増加（7.2%増）し、15,104百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ775百万円増加（20.5%増）し、4,559百万円となりました。現金及び預金が424百万円、売掛金が44百万円及び、その他の流動資産が307百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ239百万円増加（2.3%増）し、10,543百万円となりました。水島支店開設のための土地購入等により、有形固定資産が242百万円増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ469百万円増加（14.6%増）し、3,687百万円となりました。1年内償還予定の社債が50百万円減少したものの、買掛金が117百万円、短期借入金が23百万円、1年内返済予定の長期借入金が100百万円、リース債務が30百万円、その他の流動負債が253百万円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ104百万円増加（1.9%増）し、5,501百万円となりました。社債が40百万円減少したものの、長期借入金が60百万円、リース債務が97百万円増加したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ440百万円増加（8.0%増）し、5,915百万円となりました。利益剰余金459百万円の増加が主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における売上高、利益額は、順調に進捗しており、平成27年12月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表しました連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,391,779	2,815,872
売掛金	1,033,737	1,078,237
その他	358,582	665,586
貸倒引当金	△858	△691
流動資産合計	3,783,240	4,559,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	688,157	683,647
タンクコンテナ(純額)	7,528,977	7,385,689
土地	1,568,801	1,857,020
その他(純額)	270,412	372,988
有形固定資産合計	10,056,348	10,299,345
無形固定資産	110,608	106,323
投資その他の資産	136,821	137,655
固定資産合計	10,303,777	10,543,324
繰延資産	2,750	1,685
資産合計	14,089,768	15,104,015
負債の部		
流動負債		
買掛金	715,430	832,564
短期借入金	90,000	113,000
1年内返済予定の長期借入金	1,395,763	1,496,700
1年内償還予定の社債	130,000	80,000
リース債務	180,630	210,638
未払法人税等	381,666	372,831
賞与引当金	22,883	26,808
その他	301,565	554,814
流動負債合計	3,217,940	3,687,357
固定負債		
社債	100,000	60,000
長期借入金	3,932,015	3,992,105
リース債務	1,111,846	1,209,523
退職給付に係る負債	73,607	79,632
その他	179,362	160,243
固定負債合計	5,396,831	5,501,504
負債合計	8,614,771	9,188,861

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,440	600,440
資本剰余金	526,599	526,599
利益剰余金	4,209,690	4,669,535
自己株式	△282	△384
株主資本合計	5,336,447	5,796,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△560	△571
為替換算調整勘定	139,110	119,534
その他の包括利益累計額合計	138,549	118,962
純資産合計	5,474,997	5,915,153
負債純資産合計	14,089,768	15,104,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,010,208	5,551,760
売上原価	3,490,089	3,838,346
売上総利益	1,520,118	1,713,413
販売費及び一般管理費	588,991	636,542
営業利益	931,127	1,076,870
営業外収益		
受取利息	260	347
為替差益	—	76,371
受取家賃	2,357	2,693
受取保険金	3,733	6,395
受取補償金	443	185
その他	2,702	4,683
営業外収益合計	9,498	90,676
営業外費用		
支払利息	101,489	87,749
為替差損	20,592	—
その他	25,392	24,342
営業外費用合計	147,474	112,092
経常利益	793,151	1,055,454
特別損失		
固定資産除却損	—	572
特別損失合計	—	572
税金等調整前四半期純利益	793,151	1,054,881
法人税等	295,287	359,280
少数株主損益調整前四半期純利益	497,863	695,601
四半期純利益	497,863	695,601

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	497,863	695,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△10
為替換算調整勘定	△25,934	△19,576
その他の包括利益合計	△25,929	△19,587
四半期包括利益	471,934	676,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	471,934	676,014
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	793,151	1,054,881
減価償却費	353,050	383,027
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△645	△110
賞与引当金の増減額(△は減少)	817	3,744
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,777	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	6,024
受取利息	△260	△347
支払利息	101,489	87,749
社債発行費償却	4,009	1,065
為替差損益(△は益)	17,753	△9,691
デリバティブ評価損益(△は益)	14,511	18,520
有形固定資産除却損	-	572
売上債権の増減額(△は増加)	18,353	△44,882
仕入債務の増減額(△は減少)	80,556	118,040
その他	28,537	△122,783
小計	1,417,100	1,495,813
利息の受取額	666	347
利息の支払額	△104,900	△89,123
法人税等の支払額	△559,712	△368,411
営業活動によるキャッシュ・フロー	753,154	1,038,626
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	99,420	△3,500
有形固定資産の取得による支出	△72,420	△347,086
無形固定資産の取得による支出	△317	△4,552
敷金及び保証金の差入による支出	△1,719	△628
敷金及び保証金の回収による収入	-	562
その他	△2,960	65
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,001	△355,140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	230,000	300,000
短期借入金の返済による支出	△198,000	△277,000
長期借入れによる収入	350,000	935,000
長期借入金の返済による支出	△743,858	△773,955
社債の償還による支出	△172,200	△90,000
リース債務の返済による支出	△65,699	△98,387
配当金の支払額	△130,869	△235,639
その他	△17,057	△17,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△747,684	△257,614
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,535	△5,009
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,063	420,862
現金及び現金同等物の期首残高	1,956,615	2,385,114
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,951,552	2,805,977

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成27年8月13日開催の取締役会において株式分割による新株式の発行を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的とするものです。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成27年9月30日(水曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

①株式の分割前の発行済株式総数	4,366,000株
②今回の分割により増加する株式数	8,732,000株
③株式の分割後の発行済株式総数	13,098,000株
④株式の分割後の発行可能株式総数	46,992,000株

(3) 分割の日程

①基準日公告日	平成27年9月11日(金曜日)
②基準日	平成27年9月30日(水曜日)
③効力発生日	平成27年10月1日(木曜日)

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	38円01銭	53円11銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。